

2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科目区分	専門分野	授業の方法	実習
科目名	地域で暮らす子どもを支える実習		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	45 (1) 時間(単位)
対象学年	2年		学期及び曜時限	通年	教室名	実習施設
担当教員	日下部 麻美	実務経験とその関連資格	看護師として小児科病棟に勤務していた。			
<p>《授業科目における学習内容》</p> <p>子どもの各期における成長・発達を理解し、成長発達段階や健康段階にある子どもとその家族に応じた援助を行うための知識・技術・態度を学ぶ。実習を通して、健康な乳幼児期の子どもの成長・発達と、健全な成長・発達を促すための保育のあり方について理解し、安全に配慮して子どもと家族を尊重した関わりを学ぶ。そして、鳥取市(県)で行われている母子保健活動の概要と役割を理解し、子育て支援の必要性を学ぶ。</p>						
<p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>1) 実習評価の対象および単位認定は出席状況が実習全期間2/3以上の出席が必要である。                  2) 実習の評価については、実習態度・実習内容・カンファレンス参加状況により、総合的に指導者と担当教員が評価する。                  3) 評価基準については①看護を学ぶこと、対象への関心・意欲、学ぶ姿勢、態度 ②看護実践を考える思考・判断 ③看護の基本的な技術・表現 ④看護活動に対する理解・知識の4つの観点で分類し、さらに実習の目標に沿った学習活動から評価項目を抽出し、ルーブリック(4段階)で評価する(詳細は実習要綱を参照)。                  4) 評価は100点満点とする。</p>						
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>小児看護学概論 小児臨床総論、小児看護学各論</p>						
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>①小児援助論Ⅲで事例による看護過程の展開演習(対象理解、記録の書き方)                  ②実習オリエンテーション(実習要項の説明、実習施設の紹介、注意事項)</p>						
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>事前学習をしっかりと行い、実習に臨むこと。                  保育所実習では、保育所に事前連絡をした上で忘れ物のないように準備をすること。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通しての到達目標	①保育所のオリエンテーションから、保育所の構造や施設の概要について知る。②対象となるクラスの乳幼児と関わり、年齢別の特徴や留意点、クラスの日課や生活スケジュールについて知る。		所持している教科書・参考書 小児看護学に関する授業資料まとめファイル	実習要項に提示されている事前学習をまとめる。受け持ちクラスの成長発達段階について、様式3-1の事前学習欄をまとめる。実習を通して必要な事前事後学習を行う。	
	各コマにおける授業予定	保育所実習《クラスでの実習》 保育所オリエンテーション 保育士の指導のもと、子どもたちと関わる				
第2回	授業を通しての到達目標	①乳幼児の成長発達段階を三側面の視点から観察する。②保育士の指導のもとで子どもに関わり、子どもの反応を観察し、その意味を考える。		所持している教科書・参考書 小児看護学に関する授業資料まとめファイル	受け持ちクラスの成長発達段階について、事前学習欄の不足分を追加する。実習を通して必要な事前事後学習を行う。	
	各コマにおける授業予定	保育所実習《クラスでの実習》 保育士の指導のもと、子どもたちと関わる 保育所実習最終カンファレンス				
第3回	授業を通しての到達目標	地域で生活している健康な子どもと家族の生活を理解する。子どもと家族を取り巻く社会の状況の中で、地域における母子保健活動の実際を学ぶ。		所持している教科書・参考書 小児看護学に関する授業資料まとめファイル	受け持ちクラスの成長発達段階について、事前学習欄の不足分を追加する。実習を通して必要な事前事後学習を行う。	
	各コマにおける授業予定	地域で実際に行われている母子保健活動を学び、地域背生活している子どもと家族の理解を深める。地域で行われている母子保健の概要と役割を理解する。				
第4回	授業を通しての到達目標	地域で生活している健康な子どもと家族の生活を理解する。子どもと家族を取り巻く社会の状況の中で、地域における母子保健活動の実際を学ぶ。		所持している教科書・参考書 小児看護学に関する授業資料まとめファイル	地域実習について事前学習を行う(地域の取り組みや制度等)。	
	各コマにおける授業予定	地域で実際に行われている母子保健活動を学び、地域背生活している子どもと家族の理解を深める。地域で行われている母子保健の概要と役割を理解する。				
第5回	授業を通しての到達目標	実習で得られた学びを口頭、記録で表現できる。		所持している教科書・参考書 小児看護学に関する授業資料まとめファイル	受け持ち患者・利用者のアセスメントシート、全体像を記録として整理する。  評価表 自己評価	
	各コマにおける授業予定	実習で経験したことや体験したことをリフレクション・カンファレンスで振り返り、ビジョン・ゴールに対しての成果・評価の発表を行い、意見交換をする。				